

# 忠魂碑 について



皆見てね！！

ここに来たら手を合わせてください。お願いします

戦死者の慰霊碑。日露戦争前には、**記念碑・招魂碑**と呼ばれているものが建てられたが、忠魂碑として日本全国に普及していくのは、日露戦争以後のことだった。

大正今上天皇の即位記念事業として、市町村の在郷軍人分会が献金を募集し、小学校の一角に建立したものが多く。

豊富小学校の忠魂碑はとても高く、見上げたい気分になりました！



碑高: **約4m** たっかーい！！  
幅: **約70cm** でぶっー！！  
厚さ: **約35cm** ぶあつー！！

# 豊富の文化遺産 ~原~



碑文題号の揮毫者は、帝国在郷軍人会会長の一戸兵衛や、鈴木莊六の例が多い。除幕式は慰霊際を兼ねて、3月10日陸軍記念日に挙行された。そして、日中戦争がはじまった。

**1939年7月 大日本忠霊顕彰会**  
(だいにほんただしれいけんひょうかい)が発足した。その指導によって、戦死者の遺骨を納めた忠霊塔を各市町村に一基ずつ建設するようになった。

